

公園利用者気持ち良く過ごしてほしい

町シルバー人材センターは3月18日、ボランティア活動の一環として、陣屋の杜公園と蚕糸記念公園の2箇所の公園で、冬の間に溜まった落ち葉の清掃活動を実施しました。

佐藤久仁夫理事長は「春になって暖かくなり、町内外から公園を利用する人たちが増えていく中、皆さんに少しでも気持ちよく過ごしてもらいたい」と笑顔で話します。

今後も、今回清掃した公園に限らず、町内のさまざまな場所で、ボランティア活動を継続していく予定です。



▲会員らの作業のおかげで、一段ときれいに整備された陣屋の杜公園



▲(左から)若穂圃四平会長、高橋町長、会田教育長

第一様から寄附をいただきました

企業版ふるさと納税として、株式会社第一の若穂圃四平会長から高橋町長に4月8日、役場で目録が手渡されました。

町長は「町の子どもたちは、明日の桑折町を担う地域にとっての大切な宝。そんな子どもたちが健全にたくましく育っていけるように、『桑折ならではの』教育環境整備に活用していきたい」と述べました。

企業版ふるさと納税とは、企業からいただいた寄附を地方創生のために取り組む事業に活用できる制度で、寄附を行った企業は税制上の優遇措置を受けることができます。

醸 桑折ライオンズクラブ寄附贈呈 中生に新しい本をプレゼント

桑折ライオンズクラブでは、3月6日、醸芳中学校図書室に設置してあるライオンズ文庫の新しい図書の購入費用として、5万円を中学校に贈呈しました。

地域の子どもたちの知見向上を目的としたこの事業は、今回で5年目。当日は、中学校の図書室で、遠藤賢市市長から大木修校長へ目録が贈呈されました。

大木校長は「子どもたちの教育の一助として、有効に活用させていただきます」と話しました。



▲(左から)菅野泰弘さん、佐藤徳雄さん、遠藤賢市さん、大木修校長



▲真っ赤な防災活動車に乗って、各家庭に火災予防を呼びかける女性消防団員

火 町女性消防隊夜警活動 の元にご注意ください

町消防団では、3月15日から5月2日の間、町内各所で夜警活動を行っています。4月23日には、女性消防団員が夕方から夜にかけて、広報車で町内パトロールを実施。台所で火を使う時間帯に合わせて「家族みんなで火の用心。火の取り扱いには十分注意しましょう」と火災への注意を呼びかけました。

町消防団では、随時団員を募集しています。町の安全を守り、安心して暮らせる生活のためには、消防団員の力が必要です。興味のある人は、生活環境課危機管理係(☎582-2111)まで。